

# ASAHI

謹賀新年



今年は卯年。(共伸自動車にて撮影)

## CONTENTS

新年のご挨拶 .....	2	特集 手作り入浴剤 .....	6~7
ASAHIトピックス .....	3	くらしの情報局 .....	8~9
第23回海外事情調査団		JAのひろば .....	10~11
スペイン・フランス視察研修レポート ...	4~5	インフォメーション .....	12



## 秋季品目の生産者大会開催される 今年度の状況と次年度の課題

### トマト部会・アールスメロン部会生産者大会

昨年12月7日には平成22年度トマト部会生産者大会が、12月9日には平成22年度アールスメロン部会生産者大会が営農情報支援センターで開かれました。

当日は部会員および、市場関係者や関係団体などからそれぞれ約150人が参加し、実績報告や研究会の活動報告等を行いました。

来賓祝辞の後、表彰が行われ、今年度の品質・出荷優良者等が選ばれました。

その後大会決議をもって両大会ともに終了致しました。

#### <トマト部会生産者大会>

##### 最優秀賞

旭のトマト 野村 純児 氏  
中玉トマト 佐伯 幸雄 氏  
ミニトマト 長洲 道豊 氏

#### <アールスメロン生産者大会>

##### 組合長・部会長賞

佐伯 孝 氏  
真家 一見 氏  
村田 知二 氏



会場の様子（トマト部会）



表彰を受ける野村純児氏  
（トマト部会）



アールスメロン部会長



市長から表彰を受ける佐伯孝氏  
（アールスメロン部会）

## 綺麗な正月飾りが出来ました 女性部生け花教室

女性部は昨年12月28日、営農情報支援センターで生け花教室を開きました。この教室は交流会の一環として行われ、女性部員30人が参加しました。女性部会員の中村英子さん（松泉古流）が講師を務め、終始和やかな会となりました。

年末の開催ということもあり、テーマには正月飾りに。素材として松、小菊、南天、カーネーションなどを用意。部員はそれぞれが個性的な正月飾りに仕上げていました。

参加者からは「部員間で相談しながらとても楽しく、綺麗に活けることが出来た。お正月が華やかになりそう」とのこと。「今後も女性部をはじめ、組合員に手作りや古い製法を伝えて、交流を深めていきたい」と話してくださいました。



## 第23回海外事情調査団 スペイン・フランス視察研修レポート

昨年、11月21日から28日に、平成22年度園芸共販育成事業、第23回海外事情調査研修が行われました。県内各地。関係団体から集まった調査団に、JA茨城旭村からは2名が参加しました。現地からの詳しいレポートをご紹介します。

JA茨城旭村アールスメロン部会  
部長 鈴木新吾

この度、平成22年度園芸共販育成事業海外事情調査団の一員として、11月21日から11月28日の8日間、ヨーロッパのスペイン・バルセロナとフランス・パリを視察研修させて頂きました。

最初にロシア上空を通過して、フランス・パリ、ドゴール空港に着したのは成田から約16時間後です。



今回の最初の視察研修先はスペイン・バルセロナ郊外のボウ・アルベルト氏の農場でした。夏は果樹栽培、秋冬は野菜栽培を行う農家、今の時期はサラダ菜、カリフラワー、キャベツ、玉葱などの露地野菜を栽培しているそうです。主な出荷先としては、日本とあまり変わりなく、「直売・店売・卸売市場」の3通りで、出荷規格については、一応3通りくらいあるが、相場（単価）次第で変化があり、さほど厳しくはないそうです。

圃場を視察中に訊くと、ほとんど農業らしいものが使用されておらず、年間降水が40日ほどの乾燥地帯のため、病害虫も少ないそうです。

収入面では、「5人で長時間働く割には会社勤めほどの収入にはならない」と話していて、「農業が好きだからやっている」とも言っていました。

次の日の23日は、ガーデンセンターにて観葉植物の種苗などを扱う園芸センターを視察しました。販売されている物は、外国からの輸入品が大半を占めているとのことでした。日本のホームセンター



的な存在のようです。その後はバルセロナ市内にある、サン・ホセ市民市場を視察いたしました。市場内は一般消費者や飲食店関係者の仕入れなどの人々で賑わい、各店舗、主にバラで陳列されており、鮮度感が溢れていました。

11月24日はバルセロナ空港よりフランス・パリのオルリー空港に向かい、午後からパリ郊外にあるベルサイユ宮殿を見学しました。1682年にルイ14世が建造した物で、バロック建築の代表作で豪華な建物と広大な美しい庭園で大

変感激しました。

25日はノルマンディー地方南部にあり、世界遺産に登録されているモン・サンミッシェル修道院に行きました。「西洋の驚異」と称される、すばらしい建築でした。

26日は最後の研修日となり、パリ郊外にあるランシス市場に見学に行きました。1969年オープンの大流通センターで、敷地面積600ha、市場面積232ha、世界一の規模を誇ります。競り方式ではなく相対取引で、市場経営は第三セクターが運営し、出資金は国、市、地区、その他卸売業者が負担し、公的資金が中心になっています。卸売業者は1,380社、毎日13,000人が働いています。一日の入荷量は約148万トン、そのうち果実・野菜が約90万トンあります。敷地内には鉄道も敷かれ、スペイン、南フランスから日量30万トン入荷があります。野菜・果実のスペースが一番大きく、乳製品も近隣諸国から真空パック、木箱、ダンボール等、さまざまな形態で入荷され、流通圏は近隣諸国におよび、EUの食品センター的役割を担っています。当日はクリスマスが近いため、花卉センターにはもみの木が大量に入荷していました。

今回のスペイン・フランス海外研修では、両国が広大な土地、気候風土にあった農業を展開し、農産国としても脅威であることを実感しました。年々、輸入農産物が増加する中で、食の安全・安心は

もとより、生産、流通の改善を考える時期に来ています。最後に、今回このような機会を頂き、世界の農業事情の見聞を広められたことは、私にとって大変有意義でありました。今後この研修で学んだことを生かし、地域農業に取り組んでまいりたいと思います。団長をはじめ、各団員の皆様と各関係者の方々には大変お世話になり、ありがとうございました。



JA茨城旭村 子生支所  
支所長 杉本 久一郎

平成22年度 園芸共販育成事業  
調査団の一員として11月21日から  
11月28日までの8日間、スペイン  
のバルセロナとフランスのパリの  
農業視察に参加し、大変貴重な体  
験をさせて頂きました。

11月21日12時55分に成田空港か  
らエールフランス航空機275便  
で出発しました。パリのシャルル  
ドゴール空港を経由して、スベ  
イン、バルセロナ空港に着いたのは  
現地時間で午後9時、日本から16  
時間かかりました。日本との時差  
は8時間です。

スペインは商工業の発展により  
農業人口が急減しています。しか  
し、農用地はEU諸国27カ国中、  
フランスに次ぐ広さを持ち、農業  
人口も高水準を保っています。

国内の農業総生産額は、農作が

約6割、畜産が約4割であり、他  
のEU諸国と比べて農作が大きな  
シェアを占めています。これはス  
ペインの特徴といえます。

スペイン第二の都市、バルセロ  
ナは、地中海気候のため、11月  
末とは思えない温暖な気候でした。  
22日、最初の研修先であるバル  
セロナ郊外のアルバート氏の個人  
農園を訪れました。5畝の農地で  
野菜・果樹を栽培し、家族6人で  
経営するファミリー農園で、訪れ  
たときは、ネギ、アーティチョ  
クを栽培中でした。アルバート氏  
からは安全・安心対策による減農  
薬栽培、市況価格の大幅な変化、  
安価な輸入品との競合、農業後継  
者問題などのお話を伺いました。

午後からはカタルーニャ地方の  
聖地モンセラット修道院を見学し  
ました。スペインでのキリスト教  
聖地と知られ、スペイン全土から  
多くの巡礼者が訪れるそうです。

23日の午前中は、バルセロナ郊  
外のカタルーニャプラントガーデ  
ンセンターにて観葉植物の種苗を  
扱う園芸センターを視察しました。  
ここは、日本の大規模な花木セン  
ターに相当する花卉量販店です。

季節的には国内産を取り扱います  
が、オランダなどから安価で品質  
の高い輸入品の取り扱いが多いそ  
うです。陸続きの国が多いヨーロッ  
プでは、物流が容易なので、輸出  
入が盛んです。また、オリブオ  
イルを絞る機械が大変個性的な形  
をしていました。

午後はバルセロナ市内を観光し



ました。サクラダファミリア寺院  
を見学したあと、ピカソの青年期  
に描かれた作品が展示してあるピ  
カソバルセロナ美術館を見学しま  
した。その後、市内にあるサン・  
ホセ市民市場を視察しました。市  
場内は一般消費者や飲食店関係者  
などの人々で賑わい、各店舗は主  
にバラで陳列されており、鮮度感  
が溢れていました。

24日は朝6時にホテルを出て、  
ノルマンディー地方南部にあり、  
世界遺産に登録されているモン・  
サンミシエル修道院に行きました。  
モン・サンミシエルの主要部はゴ  
シック様式ですが、内部は様々な  
中世の建築様式が混ざり合って構  
成されています。カトリックの巡  
礼地の一つであり、「西洋の驚異」

と称されるすばらしい建築物でし  
た。

バルセロナ空港から9時30分  
に発ち、フランス、パリオリリー空  
港に11時20分に到着、午後からパ  
リ郊外にあるベルサイユ宮殿を見  
学しました。ルイ14世が建造した  
もので、その豪華さと完成度は世  
界中の宮殿に模倣されたものです。

25日の午前中はパリ郊外の巨大  
市場「ランシス市場」へ視察に行  
きました。面積、取扱量ともに世  
界一の市場で、面積は日本の大田  
市場の約10倍の広さで生花・野菜・  
肉・果実・乳製品と分かれていま  
す。青果物は約1,300の会社、  
60倉庫があり、日本のような卸売・  
仲卸というシステムはなく、個々  
の会社がそれぞれ産地を持ち販売  
しているそうです。ランシス市場  
が国際市場といわれるのは、国内  
のみならず世界的に産地・取引先  
を持つているためです。最近、農  
業大国であるフランスも経済不況  
下であり、良質な国産品は高いた  
め安価な輸入品の需要が増えてい  
る状況にあるようです。

午後はパリより北西約60kmにあ  
る、コロンビエ氏の経営する農場  
へ視察に行きました。コロンビエ  
氏は農業経営の傍ら、村の村長や  
農業団体の役員をされているそう  
です。家族経営の穀物栽培農家で、  
1979年からこの母方の家で兄  
弟を含めて始まったそうです。小  
麦、大麦、なたね、エンドウ豆  
(飼料作物)を栽培、GPSシステ  
ムを利用し、農地を効果的に管理

して、肥料使用量の削減に効果を  
上げ、全体で1%しかないとい  
う、国の「合理的農業」の認証も  
受けていました。日本農業よりも  
環境に配慮した農業を行っている  
ようです。

今回の視察研修で、ヨーロッ  
パの農業と日本の農業では作物の品  
質（特に形）や環境に対する考え  
方が違うことがよくわかりました。  
最後に、今回このような機会を  
頂き、ヨーロッパの農業事情の見  
聞を広められたことは私にとって  
大変有意義でありました。今後も  
この研修で学んだことを生かし、  
地域農業に取り組んでまいりたい  
と思います。小沼団長、宮崎副団  
長をはじめ、全農事務局の方々に  
は大変お世話になりました。あり  
がとうございました。



野菜・  
果物で

からだポカポカ

# 安心 手作り入浴剤

イラスト：松林今日子

冬の寒さで冷え切ったからだを温め、疲れを癒やしてくれるお風呂。そこで注目したいのが、健康と美容、リラクゼーション効果を高めてくれる入浴剤。身近にある野菜や果物を使った手作り入浴剤で身も心も癒やされてみませんか？

●前田京子（まえだ きょうこ）

せっけんやボディケア用品のレシピをエッセーとともに紹介した著書『お風呂の愉しみ』（飛鳥新社刊）が反響を呼び、自然素材を使った手作り化粧品ブームの先駆けに。近著に『シンプルスキンケア』『シンプルスキンケアメニューブック』『入浴剤（お風呂の愉しみレシピシリーズ）』などがある。

からだや肌に優しい素材  
だけで作る安心感

空気の冷たい季節は、冷えたからだをお風呂でゆっくりと温めたいものです。

忙しい一日を過ごして疲れ切っている、寒さで気持ちまで縮こまりそうな日が続いても、わが家のお風呂場なら気掛かりを忘れ、ゆったりと、身も心も休めることができます。

お風呂で入浴剤を使うのが好きな方なら、身近にある野菜や果物を、台所にある安全な自然食材と組み合わせ、

入浴剤を手作りしてみませんか？

湯船に入れる入浴剤には、肌やからだへの具体的な効能を求めたいのとはちろんですが、原料の安全性などについて余計な心配がなく、気持ちを豊かにリラックスさせてくれることも大切ですね。

そのためにも何といたっても大切なのは、「からだにいいものだけでできている」という安心感。

自分で素材を手にし、それを使って台所で手早く調合すれば、自分や家族の肌に直接触れるものの中身が何かをしっかりと把握することができずから、これ以上の安心はありません。

## 四季の素材を手軽に楽しむ

「塩は保温」、「糖分や油分は保湿」というように、年間を通して使える基本の素材がそれぞれ持つ効能と、その分量、使い方のポイントさえ知れば、それと四季の素材を組み合わせることで、お酒のおつまみをちょいちょいとこしらえるのと同じように、簡単に入浴剤ができてしまいます。晩ご飯のおかずやお鍋の材料、食後の果物から、ちよっと素材を取り分けておくだけでいいことも多いのです。

実際にやってみると、本当におつまみを作るのと同じくらい、季節によつ

て素材や効き目のバリエーションは豊富で楽しいもの。食卓だけでなくお風呂場でも、季節の野菜や果物を満喫できるのです。

ここでそのすべてを紹介することはとてもできませんから、日本の冬におすすめのいくつかの入浴剤のレシピを例としてお目にかきましょう。

レシピは、湯船いっぱい約180リットルのお湯に対し、入浴1人1回分の分量です。

2人以上で入る場合は、分量を人数倍にしてください。また、1人が上がった後で、次の人が入る場合は、また新たに1回分を足すようにしてください。

### 「塩」

保温効果が抜群で冷え性の人におすすめ。ミネラル分の多い天然の海塩や岩塩を使うと、肌あたりが柔らかくなる。1人当たり、ひとつかみ（カップ約4分の1）湯船に入れる。



### 「蜂蜜、黒蜜、砂糖などの糖分」

湯上がりの肌をすべすべにする柔らかな保湿。1人当たり、大さじ1杯から3杯まで好みの量で。決して肌はべたべたしないので、大丈夫。



### 「オイルや米ぬかなどの油分」

糖分よりもしっかりと保湿力を持ち、水分の蒸発を防ぐことで、保湿力も併せ持つ。1人当たり、オリーブオイルなどなら小さじ4分の1杯をそのまま湯船に入れ、よく混ぜる。オイルを直接入れても、量を守れば肌の上に薄膜として滑らかに載り、べたつかないので大丈夫。米ぬかなら、大さじ4、5杯をガーゼなどに包んでとし、湯船でもみ出す。



### 「純米酒、ビール、ワインなどのお酒類」

湯上がりの肌をすべすべにする柔らかな保湿。効き目の成分はアルコールではなく、含まれる糖分なので、爛（かん）冷ましや気の抜けたビールでもよい。1人当たりカップ1杯を湯船に入れる。決してお酒臭くなったりしないので、ご安心を。



# 手作り入浴剤ししぴ



## シュンギクとユズと純米酒のお風呂

夕食の材料と晩酌から少し取り分けておくだけで、その日のお風呂は極楽気分です。ユズなどかんきつ類の皮やシュンギクなどの葉物は、刻めば刻むほど香りが立ちます。

### 【材料】

シュンギク……………茎2本を刻んだもの  
ユズ(搾りかすでよい) ……1個分を刻んだもの  
純米酒(オプション) ……カップ1杯(200ml)

### 【作り方・使い方】

シュンギクとユズをガーゼや布の小袋で包み、湯船に入れ、よくもみ出すようにしながら入浴する。オプションで純米酒を加える。

### 【効能】

シュンギク…神経痛、肩凝り、冷え性の回復促進。  
ユズ……………抗鬱、心身の疲労回復、抗菌、血行促進、ひび、あかぎれの修復促進。  
日本酒……………保湿作用。

## ダイコンの葉と粗塩、ヒノキのお風呂

ダイコンの葉は日陰で乾燥させてから使います。日本が誇るヒノキの精油の小瓶があれば、いつでも森林浴やヒノキ風呂が楽しめます。

### 【材料】

乾燥ダイコンの葉……………刻んだものを大さじ2杯  
天然塩……………ひとつかみ(カップ約4分の1)  
ヒノキの精油(オプション)……………4滴

### 【作り方・使い方】

天然塩を湯船に入れる。ヒノキの精油を使う場合は、ふた付きの瓶などにまず塩を入れ、ヒノキの精油を垂らしてふたをし、よく振って塩に精油をなじませてから、湯船に入れる。ダイコンの葉をガーゼや布の小袋で包み、湯船に入れ、よくもみ出すようにしながら入浴する。

\*ヒノキの精油はアロマテラピーの店で購入でき、インターネットなどでも広く扱われている。

### 【効能】

ダイコンの葉…保温。冷え性、神経痛、腰痛、痔(じ)などの回復促進。  
天然塩……………保温。穏やかな保湿作用。  
ヒノキの精油…鎮静、心身の疲労回復、抗菌。

## シソの葉と米ぬかのお風呂

乾燥させたシソの葉が湯にほぐれると、寒い季節のお風呂場にいっとき、明るくすがすがしい夏の香りが立ち込めます。米ぬかは、必ず無農薬のものを使います。

### 【材料】

乾燥シソの葉……………刻んだものを大さじ2杯  
米ぬか……………大さじ4~5杯

### 【作り方・使い方】

シソの葉と米ぬかをガーゼや布の小袋で包み、湯船に入れ、よくもみ出すようにしながら入浴する。

### 【効能】

シソ……………抗鬱、心身の疲労回復、緊張緩和。  
米ぬか……………保湿作用。

## リンゴの皮とバニラオイルのお風呂

リンゴの皮に含まれるペクチンがマイルドな保湿力を発揮。よく刻めば、リンゴの香りもほんのりと楽しめます。呼吸や気分を楽にしてくれるバニラは、子どもも大好きな甘い香りです。

### 【材料】

リンゴの皮……………刻んだものを1個分  
バニラオイル……………小さじ1杯

### 【作り方・使い方】

リンゴの皮をガーゼや布の小袋で包み、湯船に入れ、よくもみ出すようにしながら入浴する。バニラオイルを湯船に入れ、よく混ぜ合わせる。

### 【効能】

リンゴの皮……………穏やかな保湿作用。  
バニラオイル…抗鬱、心身の疲労回復、呼吸器系の緊張緩和。

## ミカンの皮と蜂蜜のお風呂

ミカンの皮は生のままでも、むいたものを乾燥させたものでも結構です。蜂蜜の柔らかな保湿作用が、冷たい風に荒れがちな肌を癒やしてくれます。

### 【材料】

ミカンの皮……………刻んだものを1個分  
(乾燥の場合は大さじ2杯)  
蜂蜜……………大さじ1~3杯

### 【作り方・使い方】

好みの分量の蜂蜜を湯船に入れる。ミカンの皮をガーゼや布の小袋で包み、湯船に入れ、よくもみ出すようにしながら入浴する。

### 【効能】

ミカンの皮…抗鬱、心身の疲労回復、緊張緩和、血行促進。  
蜂蜜……………穏やかな保湿作用。



# 古代ローマでは薬草—チコリ (キク科)

植物ライター ● 岡田比呂実

ハクサイの子どもみたくないな外見で、ほろ苦さと独特の芳香がある野菜です。名前は聞いたことがあっても、まだ自宅で調理したことはないという人が多いかもしれません。チコリは英語圏での呼称。フランス語圏ではアンディーブと呼ばれる。キクニガナという和名もありますが、ほとんど耳にすることはありません。

チコリは地中海沿岸から西アジアにかけて自生する多年草。地中海沿岸か西アジアで作物化されたと考えられています。独特の外見は、いったん畑で根株を育て、光を遮った環境に移して、新しく出る芽を軟白栽培することによって生まれます。

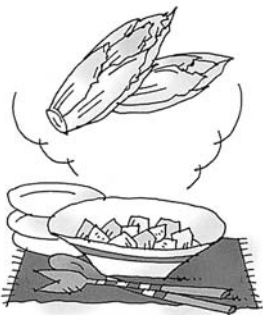
古代ローマの博物学者プリニウスは『博物誌』（1世紀）の中で、サラダの素材として、また薬草（下剤）としての利用についても触れています。

日本へは明治初年（1868年）に渡来したとされ、『西洋蔬菜（そさい）栽培法』（1873年）には「チコレ」と記載されています。しかし一般に普及することはありませんでした。

ヨーロッパでは、キャベツやレタスのようにポピュラーな野菜だそう。日本では、今なおフランス料理店でたまにお目にかかる高級野菜のイメージでしょうか。スーパーや青果店の店頭で見かけることも多くはありません。

チコリにはほろ苦さともにはほのかな甘味もあり、シャリツとした歯応えが魅力。この微妙で大人っぽい味わいは、和食のあえ物などにも向くのではないかと思われています。国内では一部で栽培されている程度ですが、もっと普及して多くの人に味わってほしい野菜の一つです。

簡単な調理法を一つ。葉をひと口大に切り、皮をむいたグレープフルーツと合わせてドレッシングを掛けるだけ。彩りも淡く上品で、素材の苦味が好相性な一品です。



# チーズと笑い

食文化史研究者 ● 永山久夫

長生き村のおじいさん、おばあさんはみんな元気。骨太で小柄でがっちりしています。健康そうに日焼けした顔に福々しい笑みを浮かべ、いつもニコニコ。年輪の刻まれたお顔は、まるで『福の神』です。

人と会うと、まずニコニコから始まりま。愛嬌（あいきょう）があって、みんなに慕われています。まさに「笑う門には福来る」。笑いに満ちている人の家には、自然に福運や長寿がやって来ます。長生きのおじいさん、おばあさんにお会いすると、笑いの輪が周りに広がっていきます。とっても素晴らしい『笑いの神様』のような感じさえるのです。笑うと体がリラックスして、気分が明るくなっ

て希望が出てきます。『笑いの神様』の食生活を見ると自然にカルシウムの多いものを取っています。カルシウムは、骨を丈夫にする目的もありますが、脳の健康を守る上でも欠かせません。

カルシウムは「食べるトランキライザー（精神安定剤）」ともいわれるように、平常心を保つため

に重要な役目を果たしているのです。心にゆとりと幸福感を与え、いつの間にかニコニコ笑いにしてしまうのもカルシウムの効能です。カルシウムが必要な分だけ供給されないと、脳の中の神経伝達物質がスムーズにいかなくなり、異常に興奮したりいらいらしくやすくなり、怒りっぽくなるでしょう。血圧も上昇しますから、長生きすることは難しくなるかもしれません。

カルシウムの多い食材にチーズがあります。チーズの素晴らしいところは、タンパク質とカルシウムが結合した状態で食べられることです。すると、心にゆとりと幸福感がいっぱいになって、いつの間にかニコニコ笑いになってしまおうでしょう。





# 風邪の後の肺炎にご注意

佐久総合病院名誉院長 ● 松島松翠

肺炎は、風邪の後によく起こります。肺炎と風邪は症状が似ているため、風邪と思って受診が遅れるため、肺炎が重症化することもあります。特にお年寄りは、治療が遅れると命にかかわることもあるので注意が必要です。

風邪をひくと体力が衰え、細菌など病原体の体内への侵入や活動を防ぐ免疫の働きが低下します。また風邪のウイルスによって気道の粘膜が傷つけられ、細菌が活動しやすい環境になります。そのため、病原体が肺に侵入し肺炎が起こりやすくなるのです。

肺炎の典型的な症状は、発熱と咳（せき）とたんです。

まず、「38度以上の高熱」が出ます。次は「たんがからんだ咳」が長く続きます。ひどいときには、夜眠れないこともあります。もう一つは「膿（うみ）のような黄色のたん」が出ますが、あまりたんが出ないタイプの肺炎もあります。「胸痛」や「呼吸困難」などの症状が加わる場合は、肺炎の可能性が高いと考えられます。

ただし、お年寄りの肺炎の場合

は、熱や咳といった典型的な症状がはっきりと現れず、「元気がない」「食欲がない」「呼吸が荒い」「意識がもうろうとしている」などの漠然とした症状として現れることも多く、また症状があっても訴えないこともあります。

そのため気づくのが遅れ、重症化してしまうことも珍しくありません。周囲の人は、普段からお年寄りを見守り、いつもと違った様子が見られたら、肺炎を疑うことも必要です。

風邪の後は免疫力が低下していますので、体を温かくして睡眠をしっかりと、栄養のある食事と水分をたっぷり取り取りましよう。



# 本格的な花壇作業が始まる

● 早川京子

昨年末ごろから冬の寒さに当ててきた水栽培の球根は、立春を過ぎてから、室内など暖かい、日当たりの良い場所に移すと開花が早まります。花壇に植えてある球根類も、ビニールトンネルを掛けてやると、開花を早められます。

立春を過ぎると気温は徐々に上がり、2月下旬にはかなり暖かさを感じるようになりますが、宿根草はいち早く感じ取り、根の活動を活発化します。根を伸ばし、春の芽出しの準備を始めるわけですから、このころから3月にかけて元肥をやりましよう。株元から少し離れた、根の先端辺りに、環状に浅い溝を掘って、施します。今年一年の栄養を施すのですから、ゆっくり効き目を現す有機質や緩効性肥料をやります。もちろん両方をやってあげば、効果は高いでしょう。有機質は、野菜くず、果物くずでもいいでしょう。この元肥を施しておかないと、来年の芽を作る力が弱くなる可能性があります。春植え草花を植える花壇の準備は、植えつけの1カ月前くらい前

始めましよう。大きな塊の土を細かく砕き、消石灰や堆肥を入れて、深さ30cmくらいまでの土と混ぜ合わせておきます。消石灰は1平方メートルに1000〜2000gを、堆肥はバケツ1〜2杯を入れておきます。こうしておいて、花壇のあの部分には何を植える、こちらにはこんな花を植える、などと、およその構想をして、思いを巡らすのも楽しいことです。

鉢植えて花を楽しんだフクジュソウは、木の樹幹下など夏に木陰になる所で、地植えに戻して養成し、年末まで置きます。



# JAのひろば

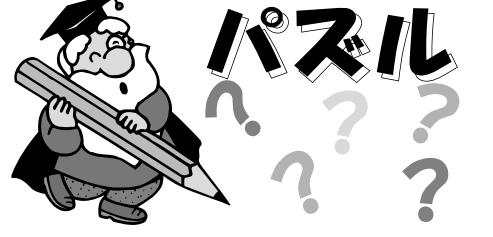
## タテのカギ

- 1 1日1個医者いらず、ともいわれる赤い果物
- 3 追い詰められると悪臭を放って逃げる動物
- 5 水田にもいるエビの仲間
- 7 甘いか苦いかが分かります
- 9 暗記すると掛け算をするときに便利
- 11 婚約や結婚のときに交換します
- 13 理科の分野の一つ アインシュタインは——学者
- 15 借りたお金を返すときに上乗せして払うもの
- 17 回るものの中心にあるもの
- 18 応援するように吹いてくれるもの
- 20 遠くの親類より近くのもの
- 21 温泉地で、湯の花として売られることのある物質

## ヨコのカギ

- 1 暦の上ではこの日から春 節分の翌日です
- 2 イ草で編んだへりつきの敷物
- 3 医師を目指して——で勉強しています
- 4 山と山の間 景気にも人生にもあります
- 6 地球表面の約7割は海、——は3割くらいです
- 8 和服のときに足に履くもの
- 10 裁縫を休み、折れた針を豆腐やこんにゃくに刺して神社に奉納
- 12 契約のとき、2枚の書類をずらして一つの印章を押すこと
- 14 道がぶつかるところ 十字路
- 16 歯の治療をする——医院
- 18 豆まきで追い出しましょう
- 19 所得—— 住民—— 消費——

## クロスワード



二重マスの文字を、A～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1		7	11			20
		8				18
2	5		12	15		
		6	9		16	
3			13		19	21
4			14	17		
		10				

### 応募方法

下記のハガキの要領で答えを記入して下さい。  
正解者の中から抽選で10名に図書券を差し上げます。

### 締 切

3月4日(金)消印有効です。

※ご応募いただいた個人情報等は、クロスワードパズルに関する連絡案内及び景品の送付以外の目的には使用いたしません。

① 答え ( )  
② 印象に残った記事  
③ 身近な出来事やご意見、ご要望、イラストなどご記入下さい。

氏 名 \_\_\_\_\_  
住 所 \_\_\_\_\_  
電 話 番 号 \_\_\_\_\_  
(年齢・学年)

郵便はがき  
50円 311-1415

〒311-1415 鉾田市造谷一〇七一番地  
JA茨城旭村  
JAだより「ASAHI」係

### No.192号の答え

A B C D E F G H  
「クリスマスケーキ」

1	ス	7	ア	シ		15	ク	18	ラ	22	ブ	
2	ス		ジ			13	テ	コ	イ		レ	
		8	ミ	10	ケ	ン			19	キ	ー	
3	カ			11	シ	ジ	16	ミ			キ	
4	ク	9	セ			14	ヨ	ス	20	ミ		
5	マ		ン	12	ボ	ウ			21	ギ	23	リ
6	キ		テ		キ		17	シ		ワ		ス

●賞品の発送をもって  
当選者のお知らせに  
代えさせていただきます。



読者の皆さんのおたよりやご意見、身近な話題等お寄せ下さい。紙面で紹介させていただきます。  
宛 先 〒311-1415 鉾田市造谷1071 JA茨城旭村 JAだより「ASAHI」係

●交通事故が多発しています。車に気をつけて。

——年末年始は外出する用事も多く、道路が混雑する時期でした。これからは道路の凍結などでスリップ事故が起きやすくなる時期です。運転手としても歩行者としても気をつけましょう。

●今年の夏の家庭菜園は成功でした。

——今年は猛暑でしたが良い出来だったようでなによりです。何がコツや秘訣などあるのでしようか？

●いろいろな勧誘の電話がかかってきて困りものです。こちらからは名乗らずに留守番を装い、個人情報にはちよっとした物でも極力提供しないようにしてお断りしています。電話番号簿で番

号を調べている様子なので、番号簿への掲載をやめようかとも思っています。くれぐれもオレオレ詐欺などに合わないようになりたいものです。

——振り込め詐欺などはどんな手口が巧妙になってきているようです。個人情報入手にしても同様で、どこから知られるかわかりません。JAでも窓口での振込時に確認をさせていた

だいております。ちよっとでも怪しいと思ったら農協窓口ももちろん、誰かに相談するようにしましょう。

●今年もあと少し、来年は健康第一を考え、食べ物を見直し、運動を目標に頑張っていきたいと思えます。

——健康にはやはり良い食べ物と適度な運動ですね。今年に限らずこれからもがんばっていき

ましよう。

お越しください。

●お正月ははねつきではなくバトミントンで遊びました。腕がぶるぶるです。でも元気に外で遊び、楽しいお正月でした。

——お正月と言えば羽根突きですがバトミントンも楽しそうですね。たまに羽子板など店頭で見かけますが、綺麗な飾りがついていて、実際のはねつきには使えないだろうなあ。

●サングリーン 旭秋の大収穫祭に行きとても楽しかった。さつまいもを買って帰りました。

——「来店、お買い上げありがとうございます。寒い季節はやっぱり焼き芋ですね。てんぷらなどもおいしいですし、お腹がすいてきます。サングリーン旭秋は1月29・30日に新春売り出しを行います。よろしければぜひ

お越しください。

●今年のクリスマスは初めてアイスケーキを食べました。イチゴが凍っていて、バニラとイチゴの2層のアイスケーキでした。冷たくておいしかったです。

——寒い季節ですが、暖かい部屋で食べるアイスはなんとも贅沢で美味しいですね。それがケーキともなればなおさらです。

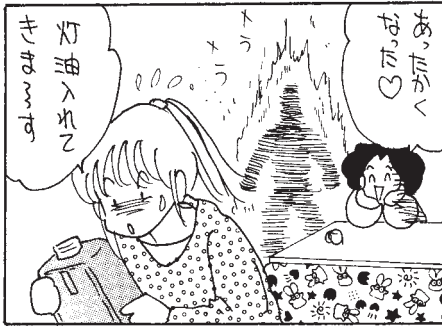
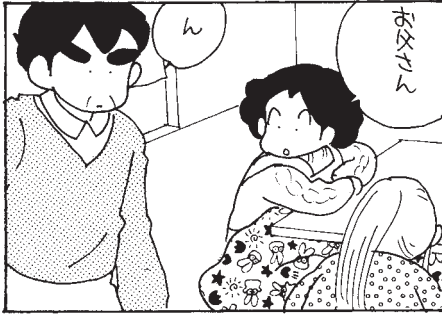
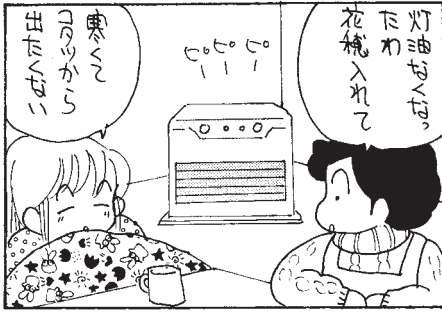
●今年が中学生になるので、少し不安な気持ちでいっぱいです。

——卒業、入学まであと少しですね。新しい環境には不安はつきものですが、きつと周りのみんなも同じ気持ちです。それに誰しもが通ってきた道です。不安に負けずがんばってくださいね。

編集後記

あけましておめでとうございます。今年もJA茨城旭村共々、広報誌ASAHIをよろしくお願いいたします。

一年の計は元旦にあり、ということ今年計画を考えた方も多いのではないのでしょうか。とはいえ仕事の計画等は元旦だからと立てられるものではありません。特にメロンなど農作業計画は昨年から立てるのが当たり前です。結局のところ元旦に立てる計画というよりは、今年一年の志を立てる、という意味ではないでしょうか。とりあえず私は、今年こそは四国にツーリングに行きたいなと一年の計を立ててみました。皆さんの一年の計は何でしょうか？



表紙から

平成23年はウサギ年。ウサギの写真を表紙にと探していたのですが、上釜の共伸自動車様にいと聞き、撮影させて頂きました。名前はルルちゃん。1歳半の女の子です。撮影時には寒い中でも元気いっぱい、撮るのに苦労しました。ウサギ年は跳ねるイメージから景気が上昇するそうです。今年は期待したいですね。

# 新通帳への切り替えのお知らせ

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

平成23年1月4日より

現在お使いの通帳を窓口へご持参の際に

**新通帳**へ順次切り替えさせていただきます。

- ATMでのお取引については現在お使いの通帳の取引記帳ページが満行になるまで引き続きご利用できます。

詳しくは、お近くの窓口にお問い合わせください。  
今後ともJAバンクをよろしくお願い致します。

### 【お問い合わせ先】

JA茨城旭村 本所 金融課  
電話：0291-37-0111



特別企画 **サングリーン旭** 1/29(土)・30(日) 9:00~14:00まで

**万福招来** わくわくとときどき ●楽しさいっぱい! おいしさいっぱい!

## 新春ふれあい市

★生産農家自慢の新鮮野菜・くだもの大奉仕!

JA茨城旭村 生産部協議会主催による **タイムサービス** ●今年運だめし

JA茨城旭村 女性部会による **バザー開催** ●お楽しみくじ

JA茨城旭村 生産部協議会 女性部主催による **試食コーナー** ●1/30(日) AM 10:00~ PM 2:30~

JA茨城旭村 女性部会による **チャリティーコーナー** ●当日ご来店の方

**期間中** ●さつまいも ●いちご ●特売! ●いちごソフトクリーム

その他楽しいイベントもりだくさん!!

農業をより身近にお客様と生産農家の皆様とのふれあいを通じて「新しい農のかたち」を目指してまいります。ぜひ、ご来店ください。これからもお客様に愛される店を目指して努力してまいります。  
店長、スタッフ一同

**サングリーン旭**  
〒311-1426 茨城県鉾田市砥山602-1  
TEL 0291(37)4147 FAX 0291(37)4354  
営業時間  
4月~9月 9:00~18:00 10月~3月 9:00~17:00  
定休日 年中無休(年末年始除く)

## 理事会だより

~10月末の事業実績~

貯金	161.3億円	(前年対比107.0%)
貸出金	32.8億円	( " 99.5%)
共済	31.1億円	( " 74.6%)
購買	13.0億円	( " 91.6%)
販売	67.7億円	( " 103.6%)

~協議事項~

- 10月末の実績検討について
- 「資産自己査定要領」の一部変更について
- 労組よりの要求について
- 共済規程の一部変更について
- その他

~報告事項~

- 余裕金運用状況の報告について
- JA役員賠償責任保険の継続契約について
- 内部監査に関する報告書について
- その他